

◇ 宮田の環境を守る会と連携した勉強会 「現状把握と今後の活動に向けて」 開催報告

3月25日(土)に、駒ヶ根 水と命を守る会の勉強会を、下平の農村環境改善センター(一心館)にて開催しました。

宮田村大久保地区に、民間業者が建設を計画している放射性物質を含む廃棄物処分場建設に反対の活動を共にする「宮田の環境を守る会」より、宮井会長、北澤事務局長及び松井事務局をお招きし、廃棄物最終処分場の建設反対への活動経過と現状の把握や、今後の活動についての見通し等について、説明をしていただきました。

まず宮井会長より、問題の膠着、コロナ禍で活動が出来ない場面も多々あったこと、水質検査や申し入れ等できる活動をしているが、これからも引き続きこの問題を風化させてはならないことを熱く語って頂き、続いて事務局より8年間にわたる活動の経過として、宮田、駒ヶ根の両会の連携した活動も含めたおさらいと、この廃棄物最終処分場問題の「何が問題なのか」「何を守っていくのか」について、改めて解説をいただきました。



勉強会会場の様子



問題の論点は、①そもそも河川(大田切川・天竜川)の近くで立地に適していないこと、②汚染物質を伊那谷に持ち込むというリスク、③事業と安全性の両立について住民の不安を拭えるのか、という事です。また、予定地近隣は田畑も多いため、作物に対する風評被害を含む心理的な影響も問題視され、処分場が建設されたら取り返しのつかない問題を後世に残すことにもなりかねません。

今後も綺麗な水や環境を守るためにも、積極的な水質検査の継続と該当業者に地域への配慮を求める活動、そしてより多くの人に問題意識を持っていただくことが重要だと、今回の勉強会で再確認すると共に参加者の問題に対する意識の向上にもつながりました。

引き続き講演会・勉強会など開催してまいりますので、多くの皆様のご参加をお願い致します。



◇ 看板の点検と修繕を実施。 新たな看板設置へのご協力をお願いします！

今年度も、最終処分場建設反対のメッセージ看板の点検と、劣化した個所の修繕を実施いたしました。

現在、駒ヶ根 水と命を守る会では、問題に対する意識向上のために、メッセージ看板が設置できる場所を募集しています。

なるべく人目のつく環境で設置許可を頂ける場所の提供にご協力をお願いします。



守ろう！自然環境と水資源！

(問い合わせは、会長松崎 090-3144-9263 まで)

◇ 水質検査ボランティアを募集中！

駒ヶ根 水と命を守る会では、「宮田の環境を守る会」と連携し、毎月1日と15日付近に、下平地区の井戸水3カ所と天竜川2カ所の計5カ所で、水質検査を行っています。



作業時間は1時間程度です。

令和5年度にはより多くの方に水質検査にも参加いただき活動への意識向上をはかっていきたいと思っております。

ぜひ皆様のご協力をお願い申し上げます。

(問い合わせは、会長松崎 090-3144-9263 まで)

建設反対署名にご協力をお願いします。

「宮田の環境を守る会」と連携して取り組んでいる建設反対署名にご賛同いただける場合、下記の「宮田の環境を守る会」Web サイトからも署名用紙を取得することができます。

ぜひ、ご署名へのご協力をお願いいたします。

URL <https://miyadakankyo.jimdofree.com/>



QRコードはこちら